TJAT活動報告書

報告者 砺波ブロック 坂井時和

大会名	第 14 回チューリップカップ in となみ 2016 ビーチボール大会		
日時	平成 28 年 4 月 24 日(日) 午前 8 時より		
会場	富山県西部体育センター 大アリーナ、中アリーナ		
対象	参加チーム 136 チーム 参加人数 627 名		
参加者名	坂井時和、水上靖隆		

活動内容

2016年となみチューリップフェア開催時に、本年度は県内66チーム309名、 県外70チーム318名、合計136チーム627名参加の下、砺波市ビーチボール協会より今年も選手救護支援の要請があり救護活動を行いました。

この体育館で一日で消化できる試合としてはこれが限度だそうです。

最近ブームのマラソン大会とは比較にならない人数ですが、毎年必ず参加するチームも多数あり盛り上がっております。

今回は私と水上靖隆先生の二人で負傷者の応急処置を施すことになりました。試合開始より午前中は負傷した選手がぽつぽつと施術に訪れるくらいで例年と違い予防テーピングをしてほしいと言う選手がいなくて多少時間を持て余しておりました。

午後より決勝リーグに入ると選手も一段と力が入り怪我する確率も高くなり 内心心配をしていた矢先、愛知県から参加された 20 代の女性が試合中にアキレス腱を断裂してしまい、救急車で病院へ搬送しましたが、彼女は悔しさとチームに迷惑をかけた思いで涙を流しており可哀想な気がしました。交代選手もいないためこのチームは棄権されました。

男女年代別で18歳以上、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上に区別されておりますが怪我をする年代もいろいろです。尚、本日の負傷者は膝関節捻挫1名、足関節捻挫3名、下腿部挫傷1名、アキレス腱断裂1名、合計6名でした。

私もこの大会には8年間続けて救護させて頂いておりますが年々負傷者が少なくなり誠にいい傾向だと思っております。